



株式会社DDホールディングス

2020年2月期 第2四半期
決算補足説明資料

2019年10月17日
(証券コード：3073)

連結業績トピックス



株式会社ダイヤモンドダイニング
【わらやき屋 九段下】

1

第2四半期累計業績において過去最高益（営業/経常利益）を更新

→売上高：291億円（同四半期累計期間比13.0%増）、営業利益：17億円（同42.6%増）

2

2020年2月期通期業績予想を修正し過去最高益を計画

→第2四半期累計期間が堅調な業績結果であったことから通期業績を上方修正

3

2019年9月1日付で株式分割及び株主優待制度変更

→株式の流動性の向上等を勘案し株式分割及び分割後100株(分割前50株)の配布基準新設

コーポレートトピックス①

同四半期累計期間対比：過去最高益

四半期業績推移

当四半期売上高

291億円

(YoY 13.0%増)

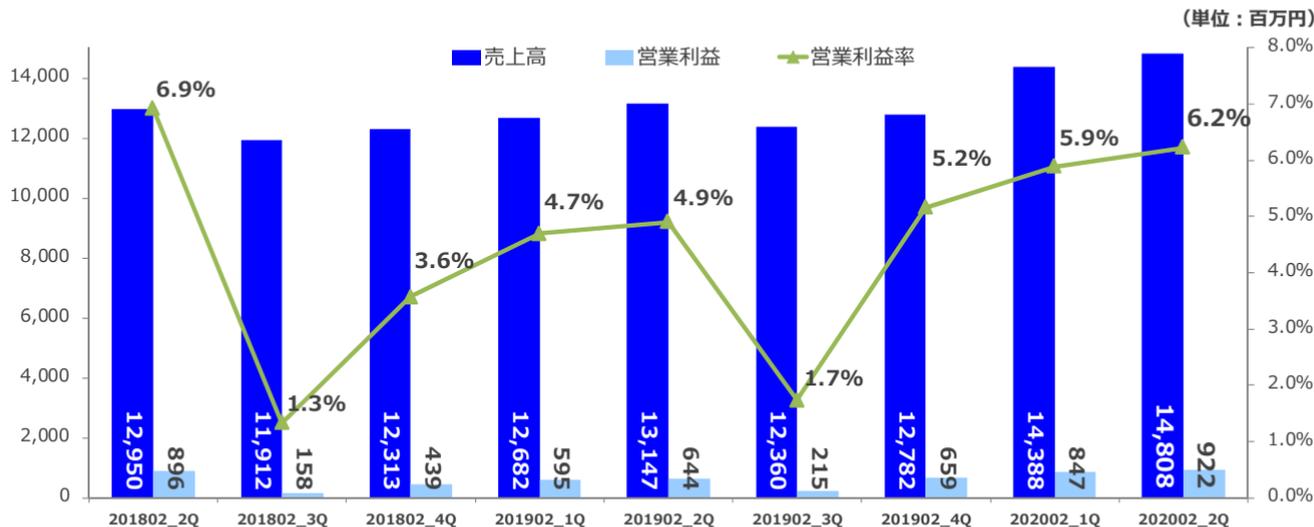
当四半期営業利益

17.6億円

(YoY 42.6%増)

四半期累計期間で「過去最高益（営業利益）」を更新

同四半期会計期間対比においても、営業利益 43.0%増、営業利益率 1.3point増と順調に推移。



(実績値)

	2018年2月期			2019年2月期				2020年2月期	
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	12,950	11,912	12,313	12,682	13,147	12,360	12,782	14,388	14,808
営業利益	896	158	439	595	644	215	659	847	922
営業利益率	6.9%	1.3%	3.6%	4.7%	4.9%	1.7%	5.2%	5.9%	6.2%

コーポレートトピックス②

業績予想修正



2019年10月15日に通期業績予想の上方修正を公表。過去最高益を目論む。

(単位：百万円)

	前回発表予想① 2019年4月12日公表	今回修正予想② 2019年10月15日公表	増減額③=②-① (増減率)	前期実績 (ご参考)
売上高	57,730	57,730	—	50,973
営業利益	2,340	2,900	560 (23.9%)	2,115
経常利益	2,350	2,900	550 (23.4%)	2,232
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,170	1,260	90 (7.7%)	1,085
1株当たり 当期純利益	76円45銭	82円33銭	—	70円94銭

※注1 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前期連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

※注2 修正理由は2019年10月15日に公表させていただいた「2020年2月期通期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2019年9月1日付当社普通株式1株につき2株の割合をもって行う株式分割及び配当予想修正を8月6日公表
同日付で株式分割に伴う一部優待制度の変更を公表（100株の優待割合を据え置く）

2020年2月期 中間配当金※1

中間配当： 9円/株
(期初予想： 9円/株)

2020年2月期 期末配当金※2

期末配当予想： 4.5円/株
(期初予想： 9円/株)

※注1 2020年2月期第2四半期末の1株当たり配当金につきましては、株式分割前の株式が対象となるため、1株あたり9円の配当金となり、前回予想からの修正はありません。

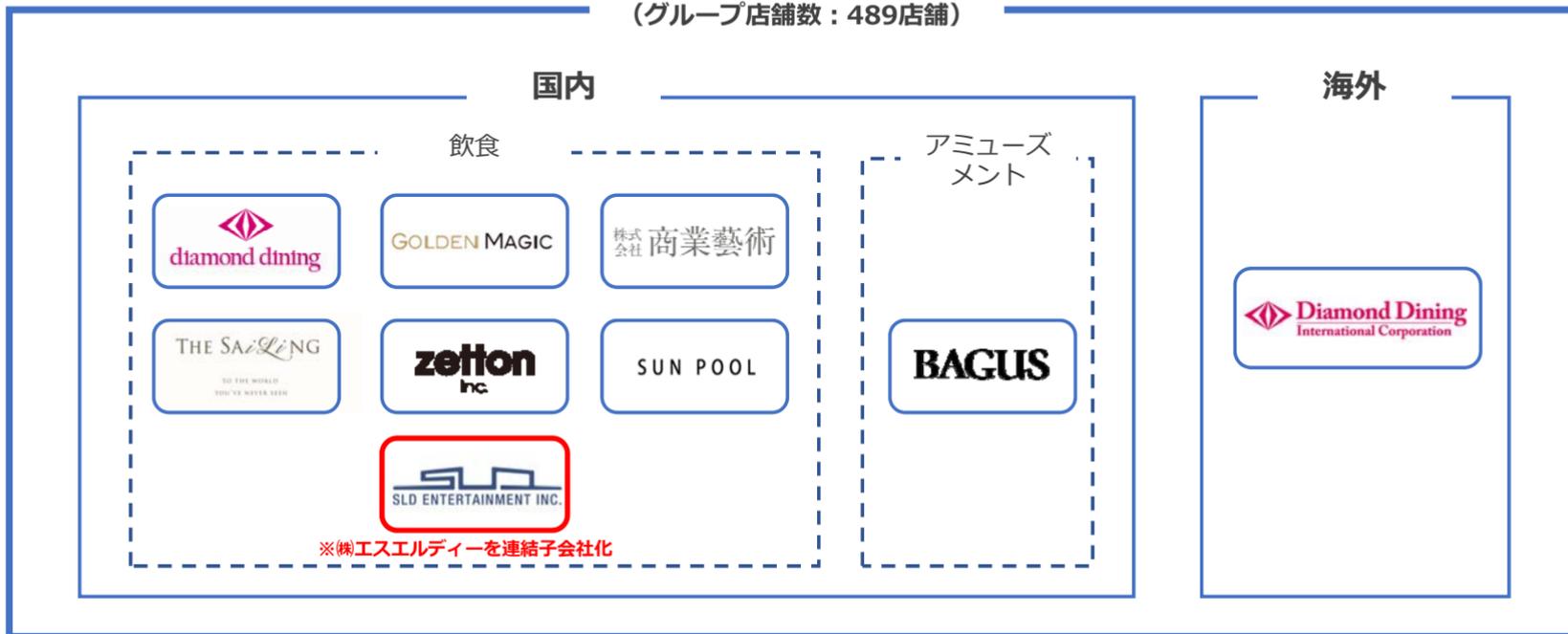
※注2 2020年2月期末の1株当たり配当金につきましては、今回の修正の株式分割後の株式数を基準といたしますので、前回予想の9円00銭を2分の1とした4円50銭となります。

保有株式数	優待内容
100株以上 600株未満	DD POINT 6,000 ポイントもしくは 株主ご優待券 6,000 円
600株以上 1,200株未満	DD POINT 12,000 ポイントもしくは 株主ご優待券 12,000 円、もしくはお米 5 kg
1,200株以上 6,000株未満	DD POINT 24,000 ポイントもしくは 株主ご優待券 24,000 円、もしくはお米 10 kg
6,000株以上 12,000株未満	DD POINT 36,000 ポイントもしくは 株主ご優待券 36,000 円、もしくはお米 15 kg
12,000株以上	DD POINT 48,000 ポイントもしくは 株主ご優待券 48,000 円、もしくはお米 20 kg

※注 2019年8月6日公表の「株式分割及び配当予想の修正に関するお知らせ」に記載の当社普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割した後の保有株式数に対する優待内容となります。

2019年3月1日（当期首）より株式会社エスエルディー（証券コード：3223）を連結子会社化

主要連結会社 （グループ店舗数：489店舗）



主要グループ会社概要



diamond dining

「VAMPIRE CAFE」「わらやき屋」等の
レストラン・居酒屋を運営



「kawara cafe」、コラボレーションカフェ
「ポケモンカフェ」等を展開

株式会社 商業藝術

お子様連れをターゲットとしたカフェ「chano-ma」や
和食業態「小割烹おはし」を展開



ハワイで「shokudo」「Buho」などの
大型レストランを展開



DD HOLDINGS

zetton
inc.

ハワイアンカフェ「ALOHA TABLE」や
公共施設のリノベーションを展開

GOLDEN MAGIC

「九州熱中屋」「やきとり〇金」等
の居酒屋を運営

BAGUS

ビリヤード・カラオケ・ダーツ「BAGUS」
カプセルホテル「GLANSIT」などの
アミューズメント施設を運営

THE SAILING

TO THE WORLD
YOU'VE NEVER SEEN

「京都祝言」や「NOVEL SHINSAIBASHI」
のウェディング施設の運営

1

飲食事業：既存店昨対比100.6%と堅調。新規出店15店舗

→新規出店においては、上期13店舗予定が2店舗前倒しで推移

2

アミューズメント事業：既存店昨対比107.0%と好調

→昨年の風営法の解釈運用基準変更及び最新機種のダーツ機を投入したことが継続寄与

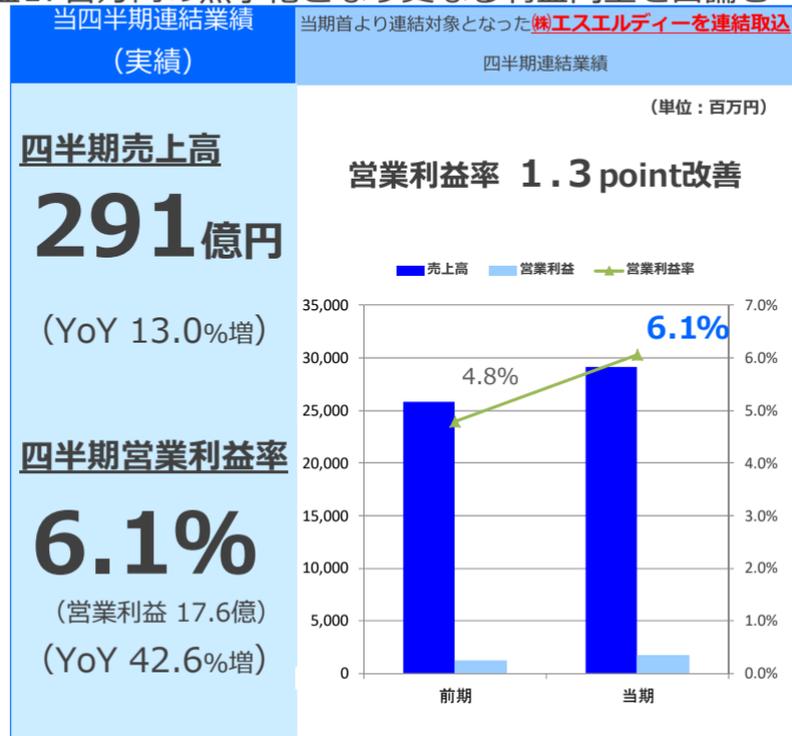
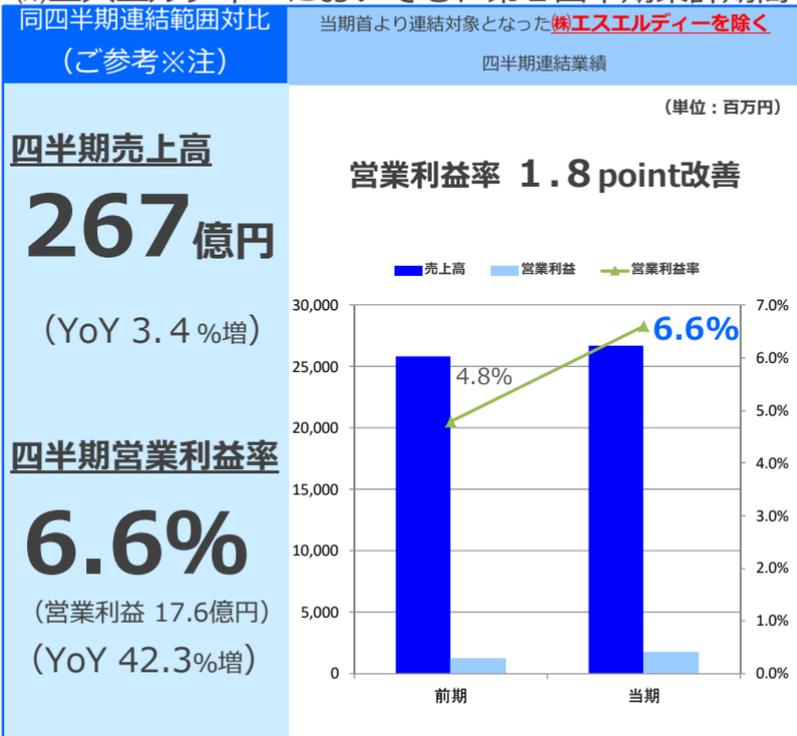
3

グループ商流集約による原価低減 前年同期比▲0.7point

→主にM&A実施企業の商流集約を実施したことによる売上原価の低減が寄与

(ご参考) 連結範囲変更による影響

当期首に連結子会社化した(株)エスエルディーを含めた四半期営業利益率は1.3 point改善
 (株)エスエルディーにおいても、第2四半期累計期間の営業利益17百万円の黒字化となり更なる利益向上を目論む



※注 ご参考に記載の業績については、連結決算上発生するのれんについても控除した数値となっております。
 Copyright © DD Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

連結業績



株式会社バグース
【KAWAII MONSTER CAFE HARAJUKU】（東京）

四半期業績概要②（累計期間）

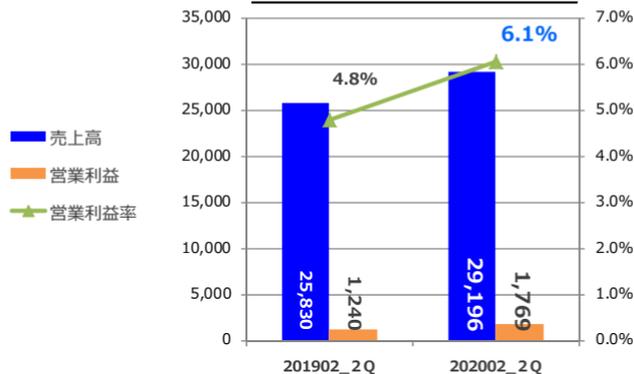


（単位：百万円）

科目名	2019年2月期	2020年月期	増減額	増減率	コメント
	2Q（累計）	2Q（累計）			
売上高	25,830	29,196	3,366	13.0%	（累計昨対比）飲食 100.6%、アミューズメント 107.0% ①(株)エスエルディーの連結化に伴い売上高増 ②アミューズメントの各種施策がお客様から支持され既存店増 （減少した主な要因）
売上原価	6,271 24.3%	6,890 23.6%	618	9.9% ▲0.7point	①M&A実行後のPMIが進捗したことに伴う原価率低減 ②アミューズメント事業の売上増加に伴う原価率低減
売上総利益	19,558 75.7%	22,306 76.4%	2,748	14.1% 0.7point	
販売費及び 一般管理費	18,317 70.9%	20,536 70.3%	2,219	12.1% ▲0.6point	（主な内訳） 前期不採算店の退店や全セグメントの既存店昨年対比が102.6%と 堅調に推移したことに伴い家賃比率等の減少▲0.6point
営業利益	1,240 4.8%	1,769 6.1%	528	42.6% 1.3point	
経常利益	1,198 4.6%	1,792 6.1%	594	49.6% 1.5point	前同四半期においては、持分法適用関連会社であった(株)エスエル ディーの「持分法投資損失」106百万円が計上されていましたが、 当四半期は連結化に伴い販管費へのれん償却を13百万円計上
親会社株主に帰属する 四半期純利益	978 3.8%	929 3.2%	▲ 48	-5.0% ▲0.6point	前期同四半期においては、特別利益に「投資有価証券売却益」691 百万円「受取和解金」が215百万円計上されており、当期計上はご ざいませぬ。

四半期業績概要③ (主要段階利益)

同四半期累計期間比

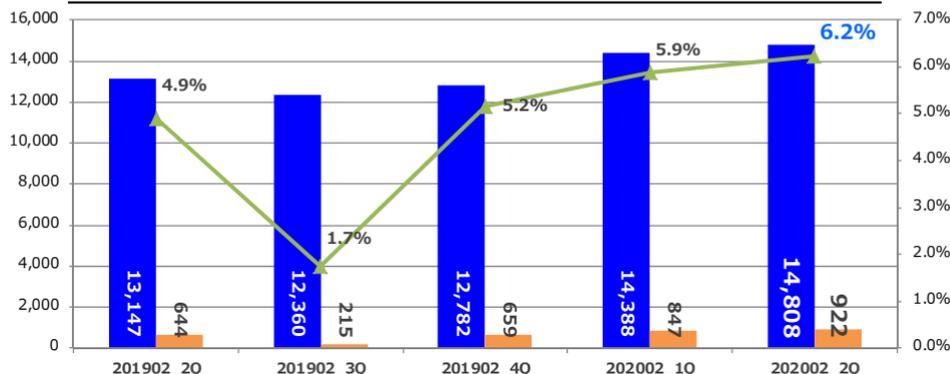


	2019年	2020年
	2月期 (2Q)	2月期 (2Q)

売上高	25,830	29,196
売上原価	6,271	6,890
売上総利益	19,558	22,306
販売費及び一般管理費	18,317	20,536
営業利益	1,240	1,769
経常利益	1,198	1,792
親会社に帰属する当期 (四半期) 純利益	978	929
EBITDA	1,982	2,559
(ご参考) のれん控除前営業利益	1,337	1,876

四半期会計期間推移

(単位: 百万円)



	2019年2月期			2020年2月期	
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	13,147	12,360	12,782	14,388	14,808
営業利益	644	215	659	847	922
経常利益	640	271	761	845	946
親会社に帰属する当期 (四半期) 純利益	639	144	▲ 37	578	351
EBITDA	1,021	611	1,060	1,234	1,325
(ご参考) のれん控除前営業利益	693	263	705	901	974

四半期業績概要④ (セグメント別)

四半期累計期間

	四半期累計期間		
	2019年2月期 2月期 (2Q累計)	2020年2月期 2月期 (2Q累計)	
国内飲食※1	売上高	20,431	23,498
	営業利益	1,756	2,249
	営業利益率	8.6%	9.6%
海外飲食	売上高	732	697
	営業利益	▲ 22	▲ 44
	営業利益率	—	—
アミューズメント	売上高	4,665	5,001
	営業利益	919	1,082
	営業利益率	19.7%	21.6%
全社	売上高	25,830	29,196
	営業利益	1,240	1,769
	営業利益率	4.8%	6.1%

※注 セットンの海外飲食事業は連結上、国内飲食に含んでおります。

同四半期_四半期実績 (2020年2月期2Q) 対比

【国内・海外飲食】

- (売上高)** 国内の主たる要因として、国内飲食事業は既存店昨対比100.1%となり堅調な推移となったことに加え、当期首より連結子会社化した㈱エスエルディーが売上高に寄与し、海外においては、天候不良による売上高の減少となりました。これらの結果1,514百万円増となりました。
- (営業利益)** 国内飲食事業においては、グループ間商流統合の実施及び各業態でのメニュー変更等による売上原価の低減、前期にスクラップ&ビルドを進めたことで、地代家賃比率▲0.5pointしたこと等が、営業利益率1.1point増加した主な要因であります。

【アミューズメント】

- (売上高)** 主たる要因として、新ダーツ機種導入など各種施策を実施した結果、既存店同四半期対比106.1%となったことで、147百万円増となりました。
- (営業利益)** 売上原価率低減や既存店売上高が好調に推移したことに伴う地代家賃比率の低減により、営業利益率の0.3point増加の結果となりました。

四半期会計期間

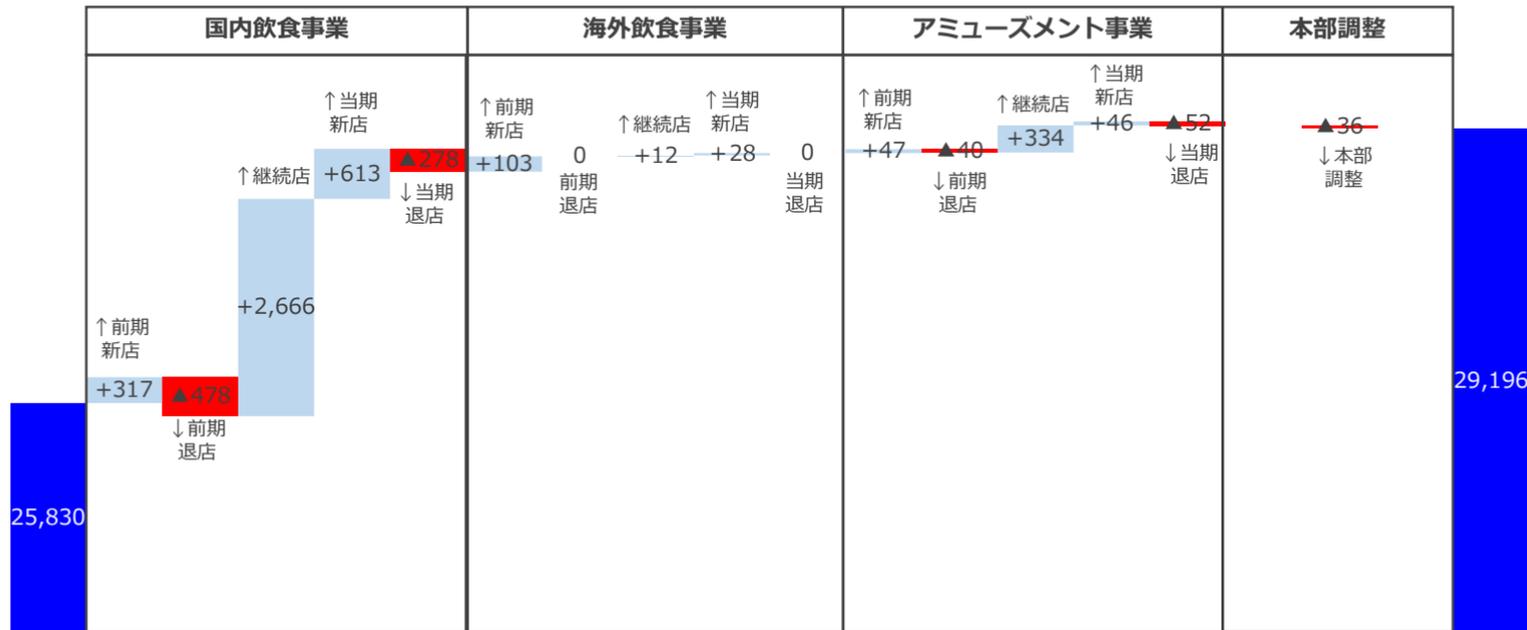
(単位：百万円)

	2019年2月期			2020年2月期	
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
	10,393	9,728	9,983	11,589	11,908
	892	594	733	1,092	1,156
	8.6%	6.1%	7.4%	9.4%	9.7%
	381	381	379	317	380
	▲ 8	▲ 20	▲ 23	▲ 34	▲ 10
	—	—	—	—	—
	2,372	2,250	2,419	2,481	2,519
	500	328	437	542	539
	21.1%	14.6%	18.1%	21.9%	21.4%
	13,147	12,360	12,782	14,388	14,808
	644	215	659	847	922
	4.9%	1.7%	5.2%	5.9%	6.2%

売上高対前年増減要因

当期首より連結子会社となった(株)エスエルディーの売上高2,496百万円（直営53店舗等）の売上高が純増
また、アミューズメント事業の既存店昨対が好調に推移

(単位：百万円)



2019年2月期2Q

2020年2月期2Q

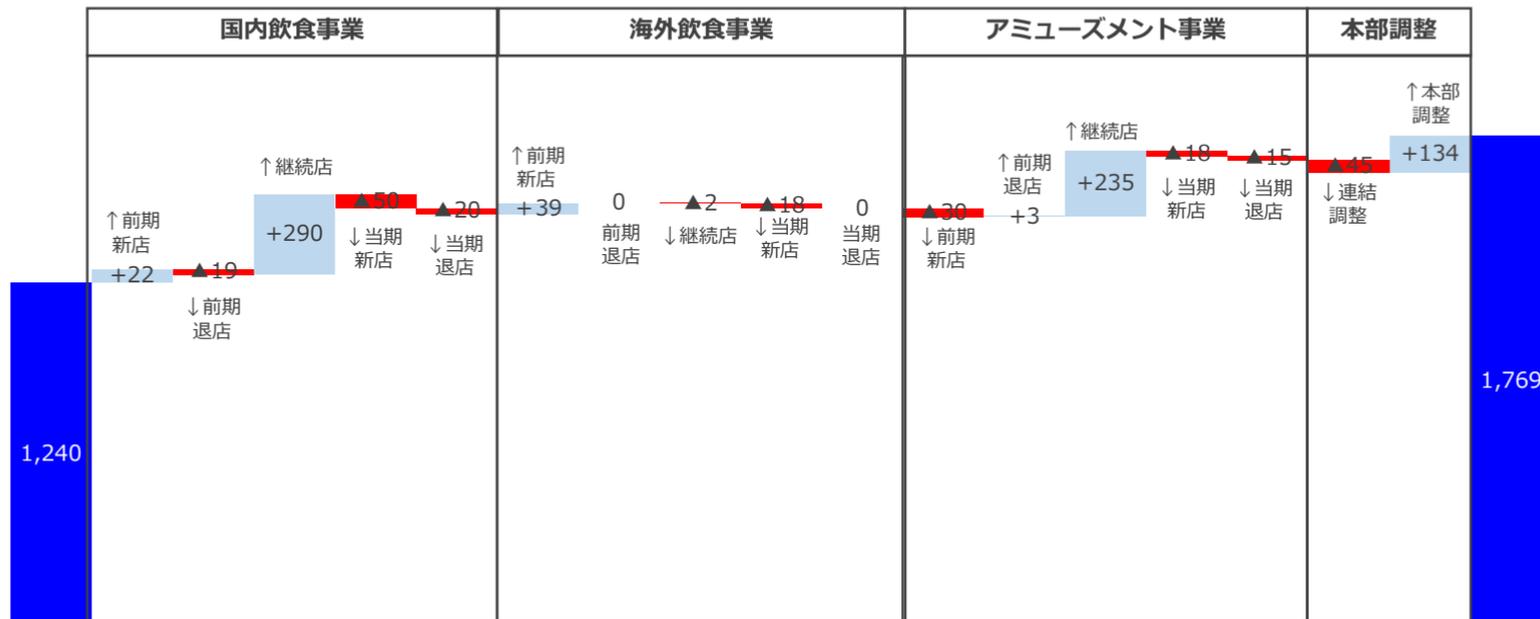
※注1 国内飲食継続店に当期首より連結子会社化した(株)エスエルディーが含まれております。

※注2 国内飲食当期新店に(株)フードビジネスキャスティング・(株)DDホールディングスベンチャーキャピタルが含まれております。

営業利益対前年増減要因

当四半期累計期間に17店舗(海外含む)の新規出店に係るイニシャルコストが計上されたものの、国内飲食及びアミューズメント事業の既存店が堅調に推移したことによる営業利益の増加

(単位：百万円)



2019年2月期2Q

2020年2月期2Q

※注1 国内飲食事業「継続店」に当期首より連結子会社化した(株)エスエルディーが含まれております。

※注2 国内飲食事業「当期新店」に(株)フードビジネスキャスティング・(株)DDホールディングスベンチャーキャピタルが含まれております。

主要係数



四半期累計期間

	2019年2月期	2020年2月期
	2Q (累計)	2Q (累計)
売上原価率	24.3%	23.6%
販管費率	70.9%	70.3%
営業利益率	4.8%	6.1%
(ご参考) のれん償却控除前営業利益率	5.2%	6.4%
経常利益率	4.6%	6.1%
EBITDA	1,982	2,559

四半期累計期間

	2019年2月期	2020年2月期
	2Q (累計)	2Q (累計)
有利子負債額	14,190	13,831
ネットD/Eレシオ	1.4	0.9
自己資本比率	20.3%	21.8%

四半期会計期間

(単位：百万円)

2019年2月期			2020年2月期	
2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
24.2%	24.5%	23.5%	23.7%	23.5%
70.9%	73.8%	71.3%	70.4%	70.3%
4.9%	1.7%	5.2%	5.9%	6.2%
5.3%	2.1%	5.5%	6.3%	6.6%
4.9%	2.2%	6.0%	5.9%	6.4%
1,021	611	1,060	1,234	1,325

四半期会計期間

(単位：百万円)

2019年2月期			2020年2月期	
2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
14,190	13,998	13,160	14,133	13,831
1.4	1.4	1.3	1.1	0.9
20.3%	21.2%	21.8%	21.0%	21.8%

【売上原価率】 飲食セグメント : 各ブランドでの各種施策及び仕入に係るスケールメリットの享受によりM&A実行後のPMIが順調に進捗し、原価率が▲0.6pointとなる。
 アミューズメントセグメント : ダーツ新機種の導入等による新たな施策により既存店対比107.0%となり売上高が伸張したことで、原価率が▲1.0pointとなる。

【経常利益率】 前年同四半期は持分法投資損失106百万円計上していましたが、持分法適用関連会社であった㈱エスエルディーを連結子会社化したことで当期は計上していません。
 当該連結に伴い、損益計算書上ののれん償却費13百万円を計上しております。

【有利子負債額】 現在に至るまでのM&Aに係る借入については返済が進んでいるものの、当期の新規出店に係る借入を実行した結果、前年同四半期比▲358百万円となる。

(単位：千円)

	2019年 2月期 (期末)	2020年 2月期 (2Q末)	前期比増減
流動資産	8,785,993	11,408,672	2,622,679
現金及び預金	5,675,335	7,696,395	2,021,059
その他流動資産	3,110,657	3,712,277	601,619
固定資産	17,523,693	18,364,655	840,962
有形固定資産	7,307,253	7,732,170	424,916
無形固定資産	3,080,849	3,538,117	457,267
のれん	2,934,276	3,351,827	417,551
投資その他の資産	7,135,589	7,094,367	▲ 41,221
繰延資産	228,213	195,611	▲ 32,601
資産合計	26,537,899	29,968,939	3,431,039

	2019年 2月期 (期末)	2020年 2月期 (2Q末)	前期比増減
有利子負債	13,160,943	13,831,873	670,929
その他負債	7,109,383	8,439,033	1,329,649
負債合計	20,270,327	22,270,907	2,000,579
株主資本	5,655,132	6,399,630	744,497
利益剰余金	4,338,451	5,130,652	792,201
その他の包括利益累計額	127,770	146,748	18,978
新株予約権	-	4,547	4,547
非支配株主持分	484,669	1,147,106	662,436
純資産合計	6,267,572	7,698,032	1,430,460
負債・純資産合計	26,537,899	29,968,939	3,431,039

【増減主要要因】

(資産) 主要要因といたしましては、投資有価証券が489,368千円減少したものの、現金及び預金、預け金、のれん、有形固定資産、差入保証金がそれぞれ2,021,059千円、444,284千円、417,551千円、424,916千円、398,311千円増加したこと等によるものであります。

(負債) 主要要因といたしましては、長期借入金、未払費用、買掛金がそれぞれ610,038千円、436,345千円、382,137千円増加したこと等によるものであります。

(単位：百万円)

	2019年 2月期 2 Q (累計)	2020年 2月期 2 Q (累計)	前期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,239	2,643	404
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 134	▲ 1,037	▲ 903
フリー・キャッシュフロー	2,105	1,606	▲ 499
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 191	483	674
現金及び現金同等物の増加額	1,895	2,082	187
連結の範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	380	380
現金及び現金同等物の期末残高	6,688	8,264	1,576

既存店 昨年対比 推移

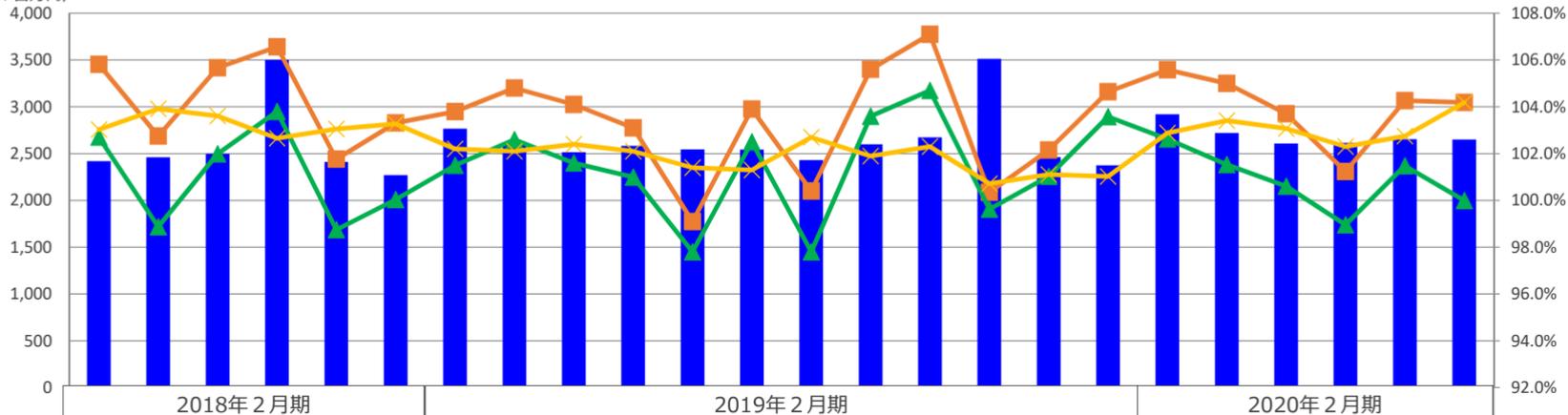


株式会社ゴールデンマジック
【九州熱中屋 上野LIVE】(東京)

国内全店 売上高・客数・客単価 前年同月比



(単位：百万円)



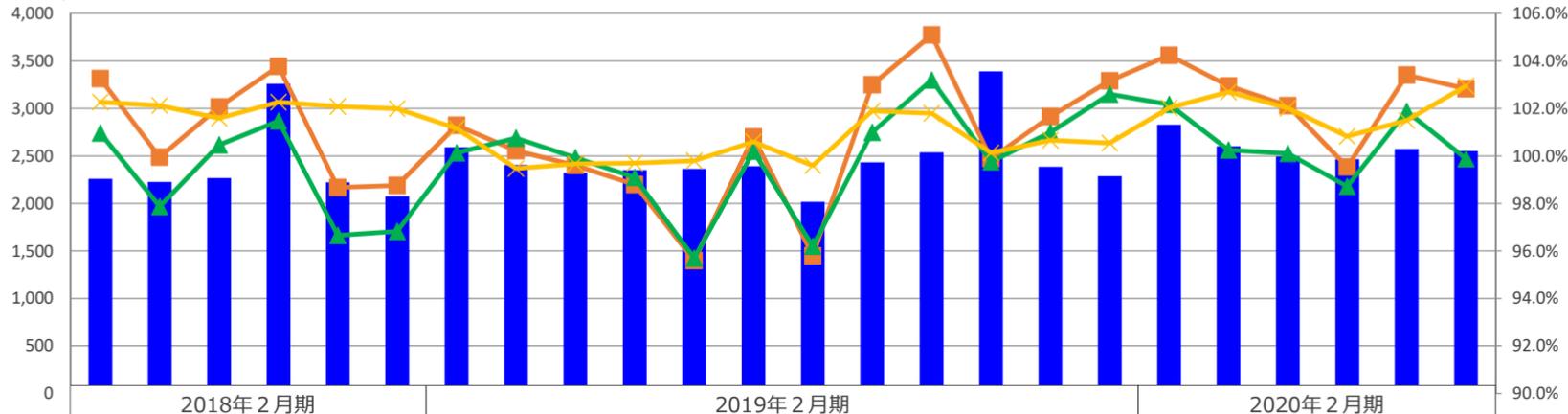
	2018年2月期				2019年2月期												2020年2月期							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
■ 売上高	2,420	2,461	2,497	3,501	2,412	2,270	2,767	2,592	2,515	2,583	2,546	2,545	2,431	2,600	2,675	3,514	2,463	2,376	2,921	2,721	2,609	2,615	2,655	2,651
■ 売上高	105.8%	102.7%	105.7%	106.6%	101.8%	103.3%	103.8%	104.8%	104.1%	103.1%	99.1%	103.9%	100.4%	105.6%	107.1%	100.4%	102.2%	104.6%	105.6%	105.0%	103.7%	101.2%	104.3%	104.2%
■ 客数	102.7%	98.9%	102.0%	103.8%	98.7%	100.0%	101.5%	102.6%	101.6%	101.0%	97.8%	102.5%	97.8%	103.6%	104.7%	99.6%	101.0%	103.6%	102.6%	101.5%	100.6%	99.0%	101.5%	100.0%
■ 客単価	103.0%	103.9%	103.6%	102.7%	103.1%	103.3%	102.2%	102.1%	102.4%	102.1%	101.4%	101.3%	102.7%	101.9%	102.3%	100.7%	101.1%	101.0%	102.9%	103.4%	103.1%	102.3%	102.7%	104.2%

	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	104.7%	104.2%	104.2%	101.9%	104.4%	102.1%	104.8%	103.2%
客数	101.2%	101.1%	101.9%	100.3%	102.0%	101.2%	101.6%	100.1%
客単価	103.5%	103.1%	102.3%	101.6%	102.4%	100.9%	103.1%	103.1%

国内既存店 売上高・客数・客単価 前年同月比



(単位：百万円)



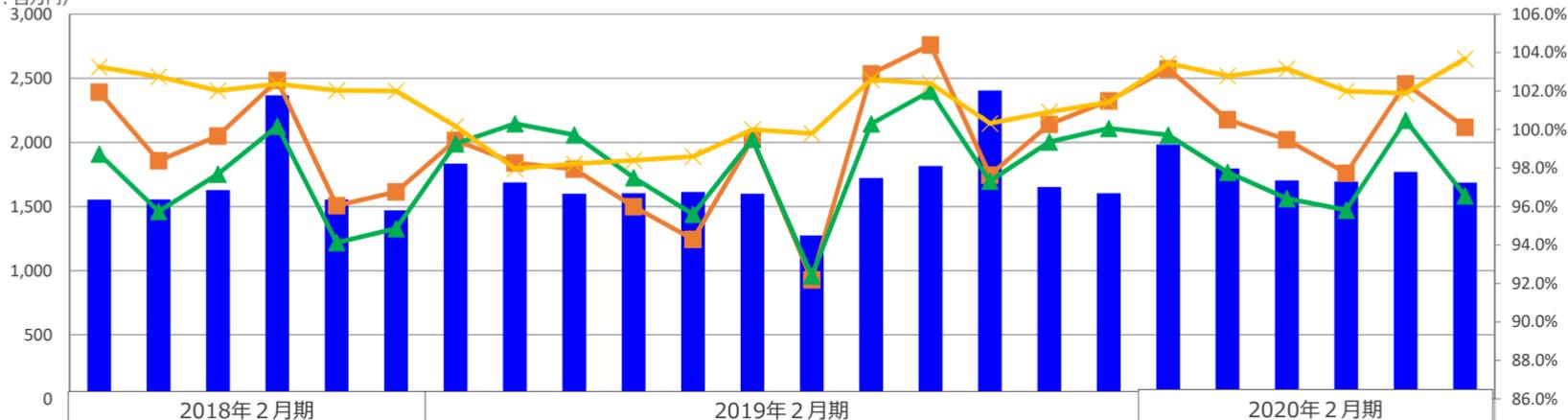
	2018年2月期				2019年2月期								2020年2月期											
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
■ 売上高	2,260	2,228	2,268	3,260	2,222	2,078	2,593	2,406	2,323	2,352	2,365	2,392	2,019	2,434	2,539	3,392	2,387	2,288	2,830	2,602	2,495	2,466	2,574	2,552
■ 売上高	103.3%	100.0%	102.1%	103.8%	98.7%	98.8%	101.3%	100.2%	99.6%	98.8%	95.6%	100.8%	95.8%	103.0%	105.1%	99.9%	101.7%	103.2%	104.2%	103.0%	102.1%	99.5%	103.4%	102.8%
■ 客数	101.0%	97.9%	100.5%	101.5%	96.7%	96.8%	100.1%	100.8%	99.9%	99.1%	95.7%	100.2%	96.2%	101.0%	103.2%	99.8%	101.0%	102.6%	102.2%	100.3%	100.1%	98.7%	101.9%	99.9%
■ 客単価	102.3%	102.1%	101.6%	102.3%	102.1%	102.0%	101.2%	99.5%	99.7%	99.7%	99.8%	100.6%	99.6%	101.9%	101.8%	100.1%	100.7%	100.5%	102.0%	102.7%	102.0%	100.8%	101.5%	103.0%

	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	101.7%	100.8%	100.4%	98.4%	101.5%	101.3%	103.1%	101.9%
客数	99.8%	98.6%	100.3%	98.3%	100.2%	101.0%	100.9%	100.2%
客単価	102.0%	102.3%	100.1%	100.0%	101.3%	100.4%	102.2%	101.8%

国内飲食既存店 売上高・客数・客単価 前年同月比



(単位：百万円)
3,000

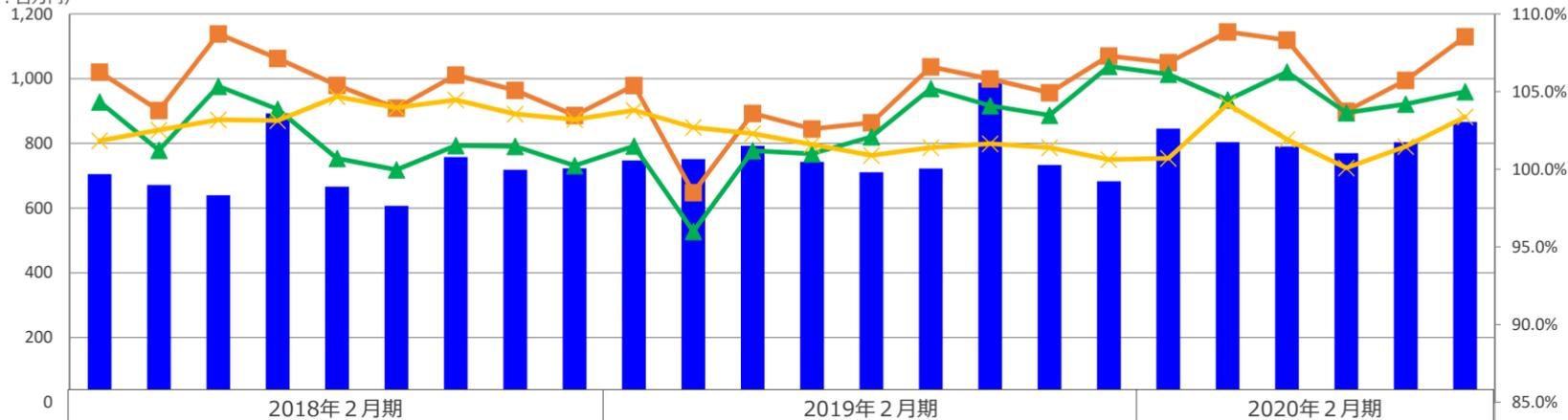


	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
■ 売上高	1,555	1,556	1,628	2,367	1,555	1,470	1,835	1,688	1,600	1,605	1,613	1,600	1,275	1,723	1,816	2,405	1,653	1,605	1,984	1,798	1,704	1,696	1,770	1,686
■ 売上高	102.0%	98.4%	99.7%	102.6%	96.0%	96.8%	99.4%	98.3%	98.0%	96.0%	94.3%	99.5%	92.2%	102.9%	104.4%	97.6%	100.3%	101.5%	103.2%	100.5%	99.5%	97.7%	102.4%	100.1%
■ 客数	98.7%	95.7%	97.7%	100.2%	94.1%	94.9%	99.3%	100.3%	99.7%	97.5%	95.6%	99.5%	92.4%	100.3%	102.0%	97.3%	99.4%	100.1%	99.7%	97.8%	96.4%	95.8%	100.5%	96.6%
■ 客単価	103.3%	102.8%	102.0%	102.4%	102.0%	102.0%	100.2%	98.0%	98.2%	98.4%	98.6%	100.0%	99.8%	102.6%	102.4%	100.3%	100.9%	101.4%	103.4%	102.8%	103.2%	102.0%	101.9%	103.7%

	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	100.0%	99.0%	98.6%	96.5%	100.4%	99.5%	101.1%	100.1%
客数	97.4%	96.8%	99.8%	97.5%	98.5%	98.7%	98.0%	97.6%
客単価	102.7%	102.3%	99.8%	99.0%	101.9%	100.8%	103.2%	102.5%

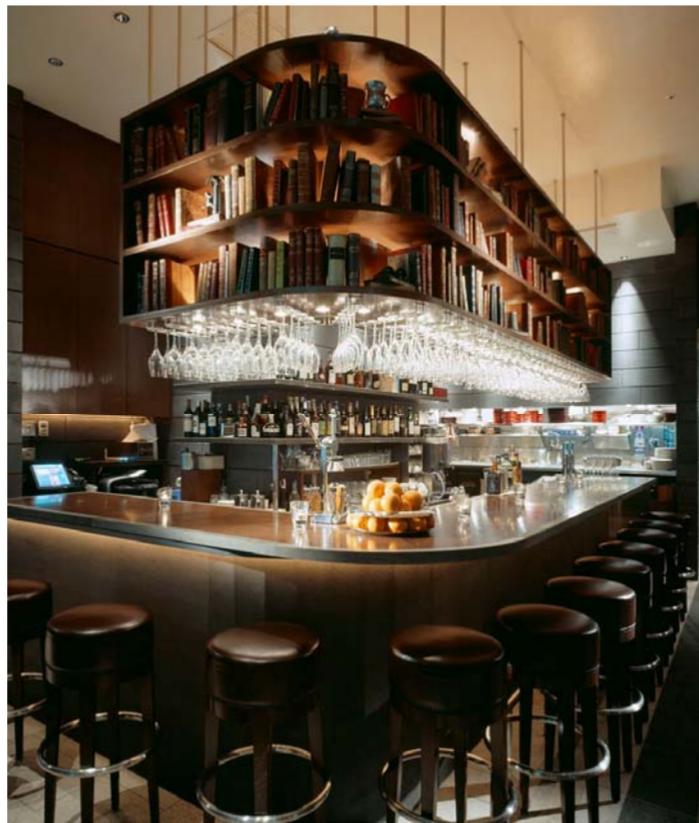
国内アミューズメント既存店 売上高・客数・客単価 前年同月比

(単位：百万円)
1,200



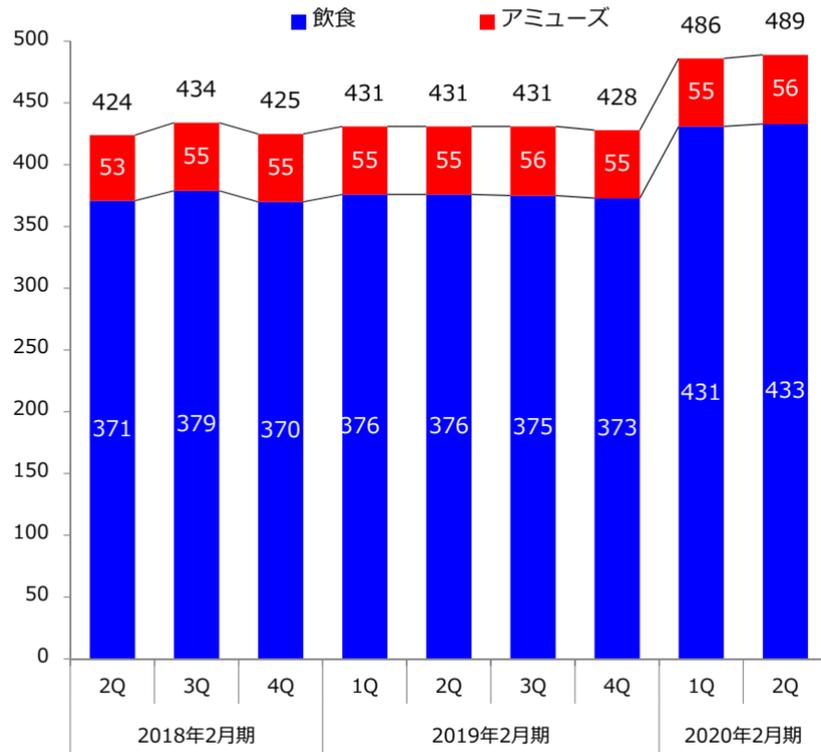
	2018年2月期						2019年2月期						2020年2月期											
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
■ 売上高	705	672	640	893	667	607	758	719	723	748	752	792	743	711	722	987	734	683	846	804	791	770	804	866
■ 売上高	106.3%	103.8%	108.7%	107.1%	105.4%	103.9%	106.1%	105.1%	103.5%	105.4%	98.5%	103.6%	102.6%	103.0%	106.6%	105.8%	104.9%	107.3%	106.9%	108.8%	108.3%	103.7%	105.7%	108.5%
■ 客数	104.3%	101.2%	105.4%	103.9%	100.7%	100.0%	101.5%	101.5%	100.2%	101.5%	96.0%	101.2%	101.0%	102.1%	105.2%	104.1%	103.5%	106.6%	106.1%	104.5%	106.3%	103.6%	104.2%	105.0%
■ 客単価	101.8%	102.5%	103.2%	103.1%	104.7%	104.0%	104.5%	103.6%	103.2%	103.8%	102.7%	102.3%	101.6%	100.9%	101.4%	101.6%	101.4%	100.6%	100.7%	104.2%	101.9%	100.1%	101.5%	103.4%
	3Q			4Q			1Q			2Q			3Q			4Q			1Q			2Q		
売上高	106.2%			105.7%			104.9%			102.4%			104.0%			106.0%			108.0%			106.1%		
客数	103.6%			101.7%			101.1%			99.5%			102.7%			104.6%			105.6%			104.3%		
客単価	102.5%			104.0%			103.8%			102.9%			101.3%			101.3%			102.2%			101.7%		

新規出店の状況



株式会社ゼットン
【orangé】（東京）

店舗数推移



- ✓ 新規出店：17店舗（国内16店舗、海外1店舗）
- ✓ 退店店舗：9店舗

【店舗数推移】

	1Q	2Q	中間期合計	3Q	4Q	通期合計
①新規出店	12	5	17			17
②業態変更	2	0	2			2
③退店	7	2	9			9
④純増店舗数 (①-③)	5	3	8			8

※注 上記直営店舗の他、LC6店舗、FC8店舗、運営受託店舗3店舗を運営しております。

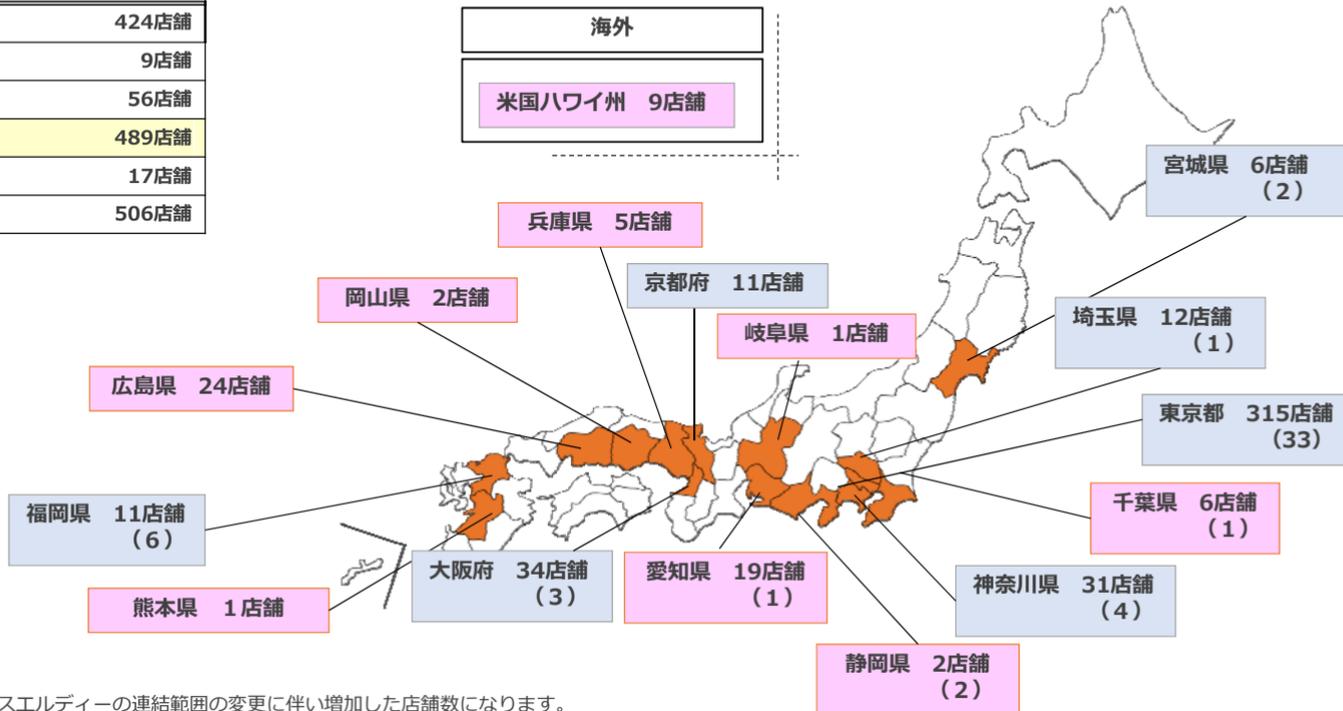
【グループ全社店舗数】

属性	店舗数
飲食（国内）	424店舗
飲食（海外）	9店舗
アミューズメント（国内）	56店舗
直営店舗 合計	489店舗
ライセンス+運営受託店舗	17店舗
全店舗 合計	506店舗

※2019年8月末日現在

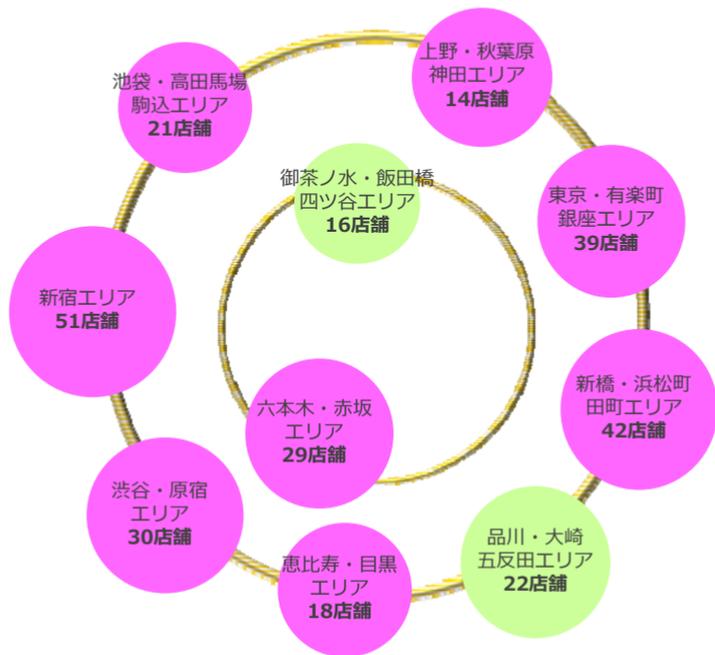
【凡例】

	…飲食店舗のみ
	…飲食店舗及びアミューズメント店舗出店



※注 ()内の数字は㈱エスエルディーの連結範囲の変更に伴い増加した店舗数になります。

山手線沿線出店状況(2019年8月末現在)



山手線沿線内出店数 282店舗

グループ全社直営店舗数 489店舗

直営店舗に占める割合 57.7%

【凡例】 ● …飲食店舗とアミューズメント店舗がドミナント ● …飲食店舗のみ

出店ブランド紹介



★【あわよくばあー】

厳選したスパークリングなどの“あわ”と串焼きをカジュアルに楽しめる開放的なスタンディングバー

葛西臨海公園
バーベキュー広場

★【葛西臨海公園BBQ広場】

葛西臨海公園内にある持ち込み可能なBBQ広場【期間限定】



★【FEEL GREEN CAFE】

商業施設の屋上庭園で緑の木々や花々に囲まれてティータイムやランチを楽しめるカフェ



【WINEHALL GLAMOUR】

「ワインホールグラマー」自慢のグリル料理をソムリエ厳選のワインと一緒に堪能できる肉バル



★【PARKLIFE CAFE & RESTAURANT】

葛西臨海公園内にある解放感あふれる店内でハワイアンフードを楽しめるカフェ&レストラン



★【日本橋高島屋BBQ】

商業施設の屋上テラスなどを利用した期間限定営業のビアガーデン【期間限定】



★【CHUTNEY(チャトニー)】

チャツネを中心に幅広くアジアの食をとらえたエスニック料理店



★【CRYSTAL CAFE】

葛西臨海公園内の象徴的な「クリスタルビュー」の中にある目の前には芝生が広がるリゾートフルなカフェ



★【ALOHA STEAK HOUSE】

コンセプトは「BEACH & BEEF」ジャパニーズスタイルのステーキを楽しめるカジュアルなステーキハウス



【和カフェyusoshi】

コンセプトは-yusoshi (愉・想・使)。「楽しいことを想像し形にする」心地よい音楽と空間で寛ぎながら和食が楽しめるカフェ



★【SORAMIDO BBQ】

葛西臨海公園のロケーションを生かし、美しい景色の中でのプレミアムBBQ【期間限定】



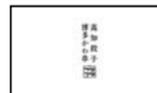
【GRAN CYBER CAFE BAGUS】

スタイリッシュかつ機能性を追求したコミック&インターネットカフェ



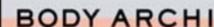
★【口々(クチクチ)】

ホテル内にオープンした季節の小料理や旬の魚を楽しめる和食処



★【博多かわ串・高知餃子酒場フタマタ】

「博多」と「高知」を股(マ)にかけ「かわ串」と「高知餃子」の二つの名物を味わえるハイブリッド酒場



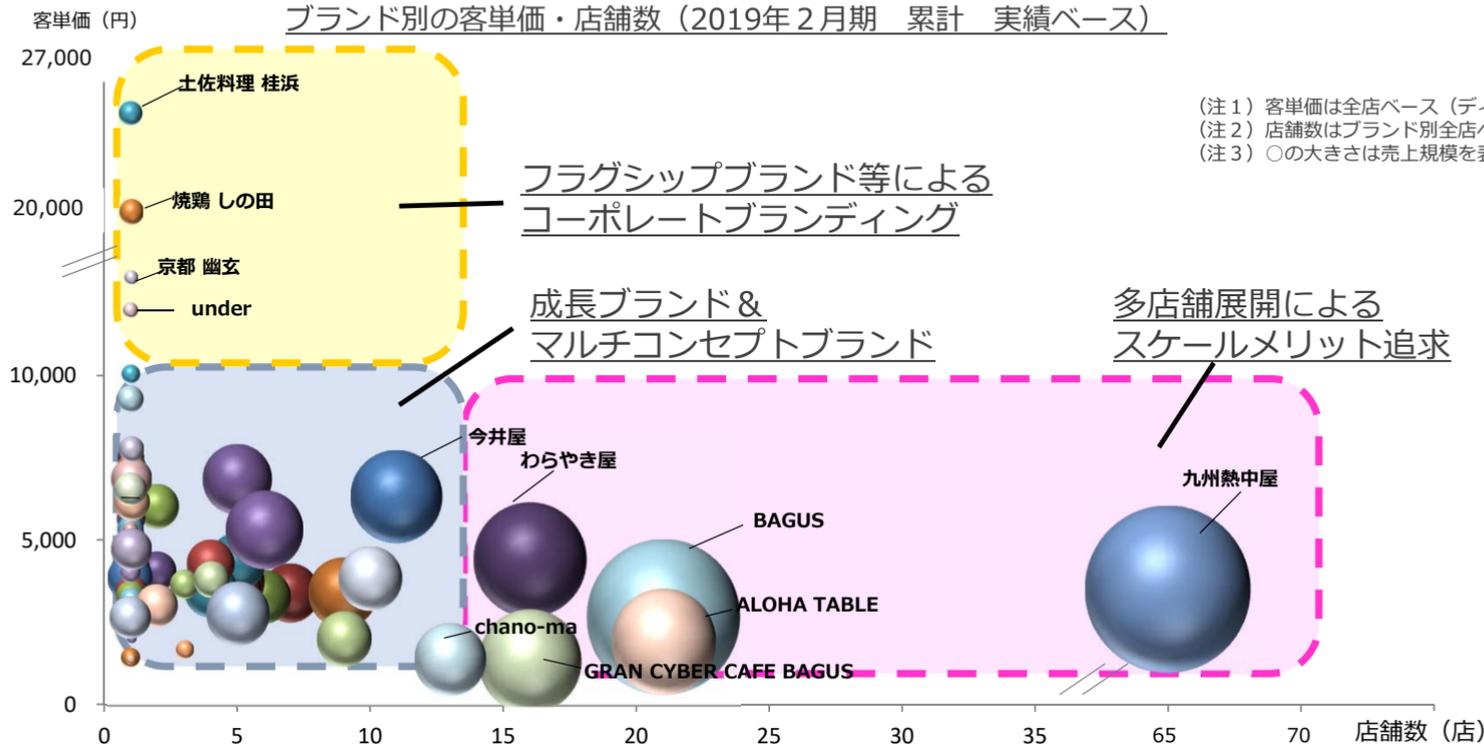
★【BODY ARCHI(ボディアーキ)】

「エステ」と「ジム」を共存させた新感覚の女性専用定額制セルフエステスタジオ

(ご参考) ブランドポートフォリオ

ブランドポートフォリオを明確化することにより、あらゆるリスクを回避

ブランド別の客単価・店舗数 (2019年2月期 累計 実績ベース)



会社概要



株式会社商業藝術
【chano-ma 中目黒】

会社概要 (2019年8月末日現在)



- ◆ 商号 株式会社DDホールディングス
- ◆ 上場市場 東京証券取引所 市場第一部
- ◆ 証券コード 3073
- ◆ 本社所在地 東京都港区芝4-1-23 三田NNビル18F
- ◆ 設立 1996年3月(平成8年)
- ◆ 資本金 6億9,938万円
- ◆ 発行済株式数 7,821,360株
- ◆ 決算 2月末日
- ◆ 代表者名 松村 厚久
- ◆ 従業員数 連結9,669名(正社員2,006名・パートナー(平均)7,663名)
- ◆ グループ会社
 - ・連結子会社数 : 20社
 - ・非連結子会社数 : 1社
- ◆ 監査法人 太陽有限責任監査法人
- ◆ 事業内容 飲食事業(居酒屋・レストラン等)、海外飲食事業
アミューズメント事業(ビリヤード・ダーツ・複合カフェ等)、ウェディング事業、カプセルホテル事業

経営理念

“世界に誇る「オープンイノベーション企業」を目指す”

行動指針

Dynamic & Dramatic

大胆かつ劇的に行動する

3つの指針

異業種、異分野が持つ技術や知識を組み合わせ革新的なビジネスモデルを構築します。

グループ各社の理念・個性を尊重し相互補完と相乗効果で企業価値を最大化します。

世界に誇る「オープンイノベーション企業」を目指すため、ダイナミック&ドラマティック大胆かつ劇的に行動します。

グループ会社紹介



「ひとから愛される外食文化を創造し、広く社会に貢献します。」
 を企業理念に掲げ、「VAMPIRE CAFE」や「わらやき屋」等、
 個性的な人気ブランドを展開。食事をお楽しみいただくこと以外にも
 新鮮な感動やサプライズを演出する「非日常空間」を提供。
 関東圏（山手線沿線）、中部圏、関西圏など幅広いエリアに
 2019年8月末現在123店舗（直営）を展開。



VAMPIRE CAFE（東京）



わらやき屋（東京）



美食米門（東京）

2013年に連結子会社（100%）として設立した(株)ゴールデンマジック。

「食で笑う」を企業理念に掲げ、生産者様の想いを大切にし、
一人でも多くのお客様に愛される店舗創りを追求。

居抜き物件に特化し主力ブランド「九州 熱中屋」等の高収益業態
の店舗を、関東圏、関西圏に2019年8月末現在101店舗（直営95店舗）
を展開。

GOLDEN MAGIC



九州 熱中屋（東京）



牛弁慶（東京）



五島人（東京）

BAGUS

2011年6月に連結子会社（100%）となった(株)バグース。
全ての事業展開に一貫するのはホスピタリティ精神とクオリティの
高いサービスの提供です。エンターテイメント空間のパイオニアとして、
お客様に「最高」の感動を追求。

ビリヤードを始め、ダーツ、シュミレーションゴルフ、
インターネットカフェ、カラオケ、カプセルホテル等、
幅広い層に向け多様な事業を展開し、

2019年8月末現在56店舗（直営）を展開。



BAGUS 上野店（東京）



THE PUBLIC SIX（東京）



GLANSIT KYOTO KAWARAMACHI
（京都）

THE SAILING

TO THE WORLD
YOU'VE NEVER SEEN

2015年に連結子会社（100%）として設立した(株)The Sailingは、グループ初となるウェディング事業に特化する連結子会社であります。京都東山エリア八坂の塔に面する日本料亭とその料亭がプロデュースするウェディング総合施設「京都幽玄」を運営。お客様に寄り添い「O. K I. M O. C H I」を大事に、本格的なウェディングを手掛ける。2019年1月には心齋橋に2施設目となる「NOVEL」ブランドを運営。



京都祝言（京都）



京都幽玄（京都）



NOVEL SHINSAIBASHI（大阪）

zetton
inc.

1995年創業の(株)ゼットン。

「店づくりは、人づくり」「店づくりは、街づくり」の企業理念のもと、
「地域社会に貢献するホスピタリティ企業」として魅力あるコンテンツが
“街”をつくるという思想にて、アロハテーブル事業、ダイニング事業、
アウトドア事業、ブライダル事業、インターナショナル事業を運営。
愛知県を始め、関東圏、中部圏、関西圏、海外（ハワイ）等の幅広いエリアに
2019年8月末現在77店舗（直営69店舗）を展開。



ALOHA TABLE nakameguro



orange (オレンジエ)



GARDEN RESTAURANT
TOKUGAWAEN

株式会社 商業藝術

1993年創業の(株)商業藝術は、

「あなたを上映する/Make a Cinema Day」をスローガンのもと、

広々とした小上がり席でおくつろぎ頂けるカフェ「chano-ma」

京都おばんざいをメインにした和食店「茶茶」

開放的な海沿いのゲストハウスウェディングの「CASA FELIZ」等、

広島県を始め、関東圏、中部圏、関西圏、福岡県など幅広いエリア

に2019年8月末現在84店舗（直営）を展開。



chano-ma（中目黒）



eight（広島）



CASA FELIZ（広島）

2019年3月1日に合意書の締結により連結子会社（持株比率41.2%）となった(株)エスエルディー。

「To Entertainment People～より多くの人々を楽しませるために～」という企業理念のもと、「kawara CAFE&DINING」業態をはじめとする飲食店舗の運営、「Collabo_Index」業態における他社保有IPコンテンツ（アニメ、ゲーム、漫画、音楽等の創作物）を活用した期間限定コラボレーションイベントの実施、店舗プロデュースや運営受託（「ポケモンカフェ」等）、イベントの企画・運営を展開。2019年8月末現在56店舗（直営53店舗）を運営。



kawara CAFE&DINING（宇田川店）



自社主催野外音楽フェス「夏びらき」



© 2019 Pokémon. © 1995-2019 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケモン、モン스터、ポケモン、Pokémonは任天堂・ゲーム・ブレイク・ゲーム・ブレイク・ゲーム・ブレイクの登録商標です。

「ポケモンカフェ」

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

尚、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

お問合せ先

グループ経営企画本部 IR部

T E L : 03-6858-6082

F A X : 03-6858-6083

E-mail : ir@dd-holdings.com



DD HOLDINGS

Dynamic & Dramatic

大胆かつ劇的に行動する